

内科

# 呼吸器内科

病棟 東病棟 16F/西病棟 16F

外来 外来診療棟C 2F 連絡先 022-717-7875 (外来)

ホームページ <http://www.rm.med.tohoku.ac.jp/>



科長  
一ノ瀬 正和 教授

## 主な対象疾患

- 慢性閉塞性肺疾患 (COPD)
- 気管支喘息
- 睡眠時無呼吸症候群
- 肺癌
- 縦隔および胸膜腫瘍
- 呼吸器感染症 (肺炎、抗酸菌症、真菌感染など)
- 間質性肺炎
- アレルギー性肺疾患
- サルコイドーシス

## 診療内容

COPDや気管支喘息などの閉塞性肺疾患、腫瘍性疾患、間質性肺疾患、呼吸器感染症など様々な呼吸器疾患を対象としています。エビデンスに基づく治療や臨床試験を実施しながら、安全で適切な診療を提供しています。

### ●COPD

精密呼吸機能検査や呼気ガス検査、血液検査、画像検査を駆使し、適切な気管支拡張薬を用いて治療します。喘息合併例では吸入ステロイド薬を併用します。増悪時の治療も得意としております。呼吸リハビリや在宅酸素療法など包括的な診療を行っています。

### ●気管支喘息

症状に加え呼気ガス検査、呼吸機能検査、血液・画像検査を用いて診断し、吸入ステロイド薬や気管支拡張薬による治療を行います。重症例での生物学的製剤による治療も経験が豊富です。

### ●睡眠時無呼吸症候群

症状や終夜睡眠ポリグラフ検査などを組み合わせて診断し、重症度に合わせて経鼻的持続陽圧呼吸療法による治療を行っています。

### ●肺癌・縦隔腫瘍・胸膜腫瘍

内科治療が必要な進行肺癌は、遺伝子変異検査により分子標的薬の適応を評価し、化学療法や免疫チェックポイント阻害剤、放射線療法、緩和ケアを組み合わせながら集学的に治療しています。

### ●間質性肺疾患

原因が特定できない特異性間質性肺炎、膠原病に伴う間質性肺炎、特殊な環境抗原吸入による過敏性肺炎などが対象です。画像検査や呼吸機能検査、気管支鏡検査・胸腔鏡下肺生検による診断と治療を心がけています。

### ●呼吸器感染症

細菌をはじめ様々な病原菌による呼吸器感染症を対象としています。喀痰・気管支鏡検査・血清マーカーなどにより原因菌の特定を行い、適切な抗菌薬治療を実践しています。

### ●サルコイドーシス

検診や眼科のぶどう膜炎などを契機に発見されます。気管支鏡検査によって診断を行います。多臓器病変を有する症例では、各専門科と協力し、最適な治療法を提供します。

### ●稀少疾患

肺胞蛋白症や肺リンパ脈管筋腫症に対してGM-CSF吸入療法やシロリムス療法の多施設共同治験にも参加し、最先端の治療法の開発にも携わっ

ています。

## 診療体制

16階の東西病棟に設置されている呼吸器センターでは、呼吸器外科、放射線科、緩和医療科、病理部と連携し、入院患者様に迅速かつ最善の治療を提供しております。外来では【COPD喘息】【睡眠時無呼吸症候群】【肺腫瘍】【びまん性肺疾患】【感染症】の5つの専門外来を中心に診療を行っています。近隣の病院やクリニックと連携し、随時、患者様の紹介を受け付けております。各専門外来では再診の利便性向上のため診療可能日を拡充して診療に当たっております。皆様に分かりやすくまた満足していただける診療を心がけております。

## 得意分野

呼吸器における上記主要疾患の診療に加え、稀少疾患に対しても、全国有数の治療実績を有しております。地域の医療機関と連携し、東北地方最大の拠点病院として責任を持って診療に取り組んでおります。



気管支鏡検査



呼気NO濃度測定検査



スタッフ集合写真

## ご紹介いただく際の留意事項

■初回は新患担当医が診察し必要な検査等を実施・予約した後、2回目以降に各専門外来にて診察させていただきます。急を要する場合など特別な対応が必要な場合には事前にご相談いただければ幸いです。